

日本共産党 市民アンケートへのご協力ありがとうございます

新型コロナウイルスについて

- 健康・医療の不安、不便 (特になし除く)
- 1位 自分や家族が感染することが怖い **30%**
- 2位 確かな情報がわからない **16%**
- 3位 身近なところで検査できない **14%**

- 仕事・日常生活の不安、不便 (特になし除く)
- 1位 物価上昇でやりくりが困難 **12%**
- 2位 貯蓄ができない **12%**
- 3位 収入が減った・少ない **9%**

国政・市政に望むこと

- 1位 年金を減らさない **12%**
- 2位 介護保険料・利用料の軽減 **8%**
- 3位 国民健康保険料の軽減 **7%**
- 4位 大田市立病院の充実・強化 **7%**
- 5位 身近な道路や水路の整備 **5%**
鳥獣被害対策の強化 **5%**



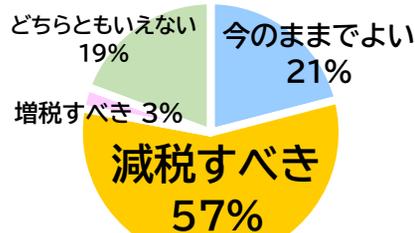
コロナの影響もあるが、物価は上がるし、年金は減る一方 (アンケートより)

学費・仕送りが大変。節約しながらの生活 (アンケートより)

景気が悪く収入が激減。給付金、補助金が足りません (アンケートより)

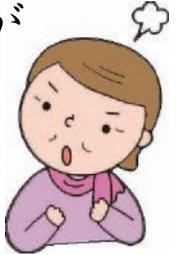
いつまで続くのか不安な毎日です (アンケートより)

消費税10%について



せめてコロナが落ち着くまで減税して

(アンケートより)



議会・議員にのぞむこと

- 1位 ムダづかいをチェック **32%**
- 2位 私たちの声を議会に届けてほしい **24%**
- 住民の声に耳を傾けてほしい。

(アンケートより)

(日本共産党市民アンケート中間集計と寄せられた声より)



市民の声にこたえ

コロナ対策と生活支援へ全力

コロナ禍でくらし切り捨て、自己責任押しつけの政治のあり方が問われています。党市民アンケートの声にこたえて、いのち・くらし守る新しい政治へ全力をあげます。

日本共産党

感染爆発や医療崩壊を防ぐ
PCR検査の拡充、
医療機関へ減収補てん



医療・介護・保育など
働き手の処遇改善
ケアを支える社会



密にならず学びを保障
教員増で
少人数学級と
学費補助を



自公政権がねらう
公的病院の
再編・統合撤回を
市立病院の病床減らさないで



給付金の対象・金額拡大を
消費税5%へ
緊急減税を



亀谷ゆう子

市へコロナ対策をくり返し要望

ただ一人の女性市議・元酪農ガール

生きづらい社会を変えていく。
あなたが輝く大田へ

亀谷ゆう子

2022年2月7日、楯野弘和市長あてに新型コロナ対策の強化を求めて申し入れ